

令和3年度

「言語聴覚の日」イベント 報告



大阪府

昨年は新型コロナウイルスの影響により、言語聴覚の日のイベントが開催出来なくなり、委員会としての活動も停止せざるを得ない状況でした。

今年度は8月25日(水)～27日(金)まで、大阪南港のインテックス大阪で開催された

「バリアフリー2021」に参加し、会場内にブースを設けました。

大阪府言語聴覚士会では毎年このイベントに参加しており、

今年度は開催日程が「言語聴覚の日」に近いこともあり、言語聴覚の日のイベントも併せて行いました。

緊急事態宣言が発令されている中での開催の為、イベント自体の規模も例年の4分の1程度。

当会の展示ブースも例年の半分の広さ。感染対策上、相談コーナーも設けず、

協会や府士会のパンフレット等の印刷物、言語聴覚士を紹介したタペストリーの展示のみに留めました。

参加スタッフも各日1人のみ(2日目は無人)というように、様々な制約の中で行われました。

来場者も事前登録制で例年に比べると少ない状況ながらも、

府士会のブースで足を止めてタペストリーを眺められ、パンフレットを持ち帰る方もおられました。

また3日目には当会の仲原理事によるワークショップが行われ、こちらも40名程度の方が参加されました。

今年度は様々な制約はありましたが、何事もなくイベントが無事に終了いたしました。

来年度も感染対策に万全を期した上で、今年以上に「言語聴覚の日」のイベントを

盛り上げていけるよう努めてまいります。

大阪府言語聴覚士会「言語聴覚の日」イベント実行委員会

委員長 坂本 武 (東香里病院)

